

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

らっこ 0歳児クラス便り

2023. 11.21（火） 文責：南 陽子

一緒に行こうよ！一緒が嬉しいね！

～仲間関係が出来てきます～



先月のクラス便りでは、自分の気持ちを友達や職員にしっかりと伝えていることを話しました。自分の思いもあり、でも相手の気持ちもある事を友達や大人との関わりで経験し学んでいく子ども達です。

ある朝の事、靴を履いて外で遊んでいました。9時過ぎ「らっこさん、朝の会しませんか？」と声を掛け学童部屋前のベランダで準備をしていました。最初に気づいた、みなほちゃん。段差に座り手を合わせ合掌のポーズ。その次に来たのがあんちゃん。みなほちゃんを真似て横に座りました。一緒だねと言ってるかのようにみなほちゃんに笑いかけます。ひなたちゃんは園庭の真ん中で座り遊んでいました。「朝の会に行ってみませんか？」と声を掛けたのですが「イヤ！」とはっきり大きな声で伝えます。ゆいとくん、りつきくんも来てくれて始めようとしたのですが・・・。「らっこさん、これだけかな？誰がいないね？みんな朝の会したいな～」と声を掛けると、みなほちゃんはひなたちゃんを指差し【あっちにいるよ】と教えてくれます。その後、ひなたちゃんの所へ行き座っているひなたちゃんを抱っこして連れて行こうしました。ひなたちゃんも嫌がることなく笑っています。みなほちゃんの手ではさすがに抱っこできず、座ってひなたちゃんの顔を見て、朝の会を準備している場所を指差し「（あっ）ち！」【一緒に朝の会しようよ】と教えてくれたのです。ひなたちゃんも自ら立って歩き始め、みなほちゃんと一緒に来てくれました。くらんちゃんも砂場で遊んでいたのですが、みんなが集まっていることが分かり来てくれました。「みんな揃ったね～！ありがとう。みんな一緒だと嬉しいね！」と話すと子ども達も顔を見合わせて笑顔！楽しい朝の会が始まりました。

自分のクラスの友だちが分かり、友だちを思う気持ちが芽生えています。仲が良い時だけではなく、おもちゃの取り合いでは全力で泣きながらも自分の物にしようとするバトルも何度か繰り返しています。お互いの気持ちをぶつけながらも相手を思う気持ちも出てきています。今は大人との関わりよりも、友達同士を気遣う次の段階にきているなと感じました。りつきくん、ゆいとくんも大人との愛着関係を築いているところです。りつきくんは楽しく遊んでいる場所に【何してるのかな？】と自ら近づく事も多くなりました。1人ひとりの成長を見届け過ぎていきたいと思えます。

《お願い》

※寒さが厳しくなりました。体調を崩さない為の対策として、紙パンツの使用を多めにしていこうと考えてます。暖かい時間帯に布パンツの使用を考えております。紙パンツを多めに(5枚以上)持たせて下さると助かります。感染症対策としても今後紙パンツの使用が増えるかと思えます。ご了承ください。

※洋服も、トレーナーと薄手の長袖 T シャツを重ね着して寒さをしのいで行きたいと思います。また、ベスト・レッグウォーマーがあれば持たせてください。寒さで手がかじかんだりジャンパーの袖が長いと手を使った遊びの妨げになる場合があります。

※12月3日(日)は子育て学習会です。らっこさんはおにぎり作りを予定しています。参加いただけましたらありがたいです。

♪今月の子ども達の様子です♪



新しいお友達です
よろしくお願ひします



ピクニック~♪



こわい...



集って遊ぶことが見られています

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵 解決 責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田瑞穂(099-482-2927) 横峰 友里子(099-474-1506) 山口 和美(090-5473-5866)